

平成 28 年 3 月 25 日

浜

なし

し

開花に合わせて人工授粉 夏の収穫に向けて作業本格化



横浜市内では、間もなく梨が開花します。開花に合わせて行う授粉作業は、品質の良い果実をつくるための大切な作業。今年は平年並みの、4月上旬から開始する見込みです。

授粉作業は、花が落ちるまでの約2週間が勝負。暖かく晴れた無風の日を狙い、確実・スピーディーに進めます。凡天で一つひとつの花に花粉付けする他、果樹溶液を使った授粉などがあります。開薬器を使い、自家で花粉を採取する農家もあります。

横浜ブランド農産物「浜なし」を8月から9月にかけての収穫へ向けて、市内の農家が地道な作業を続けています。

◆取材について

取材を希望される場合は、事前にご連絡をお願いいたします。
当JAより、取材先農家をご紹介します。

【連絡先】JA横浜 広報課 担当：平岩・新堀

☎ 045(414)0010